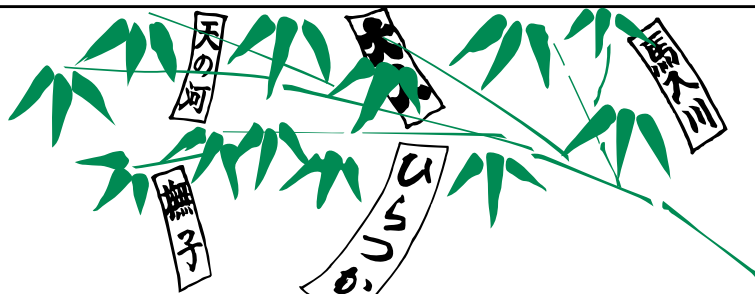




http://hiratsuka-rotary.jp



2014~2015年度
国際ロータリーテーマ
LIGHT UP ROTARY
「ロータリーに輝きを」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 鳥海 衡一 ●副会長 清水 孝一 ●幹事 白石 慎太郎 ●会報委員長 日坂 泰之 (2014~2015年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

号外 2015年4月25日(土) 第42回 平塚市緑化まつり - 巣箱づくり教室 -

「第42回 平塚市緑化まつり」 - 巣箱づくり教室・麻薬撲滅キャンペーン開催 -

<委員会報告>

緑化まつり『巣箱づくり教室』報告

新世代委員会 委員長 馬 上 晋

平成27年4月25日、平塚市総合公園にて、第42回平塚市緑化まつりが開催され、当クラブは恒例の「麻薬撲滅キャンペーン」と「巣箱作り」に参加しました。

まず、麻薬撲滅キャンペーンは、神奈川県平塚保健福祉事務所の協力の下、のぼりと販促物で来場者に麻薬撲滅を訴えました。

次に、巣箱作りです。当日は、来場者の出足が例年と比較すると鈍い印象ながらも、用意した50個の巣箱が完売!となりました。老・荘・青のバランスが取れたチームワークの良さの賜物だったと思います。

呼び込み担当の会員は、完成型の巣箱にPOPを貼り、来場者に積極的に声をかけて頂きました。組み立て担当会員は、一生懸命ながらもどこか、自分自身も楽しみながら来場者と作業をして頂きました。その空気が来場者の方々に伝わったのでしょうか、作業を行うブルーシートの上は、日差しスポットライトを浴びて「何とも温かい雰囲気」を醸し出していました。その中でも特に、子供達との巣箱の組み立てが印象に残りました。

たどたどしい手つきでながらも、ちっちゃな手でカナヅチを握りしめ、好奇心に満ち溢れた目で、釘を打ち込む子供達。それを少し離れた場所から目を細めながら見守る保護者の眼差し、スマホで賢明に我が子の成長を撮影している姿。そして、それらをサポートしている我々ロータリークラブ。見ていて実に良い事業をやれている

のではという思いに駆られ、30年以上の継続事業になっている理由を垣間見たような気がしました。

ベテランの会員の方々は、自発的に貴重品預かり係と会計係を、栗野新世代委員には特命の写真撮影を、福澤会員の相州長屋様には豪華で美味しい昼食の提供を担当していただきました。

このように表舞台がスムーズに機能したのは裏舞台を支えていただいた方々の存在が非常に大きかったからです。

まず、事務局の左近允さんです。事業に関連した情報提供及び関係各所との事前調整等を行っていただきました。

次に、会員である(株)成瀬産業様です。巣箱の事前準備を一括で引き受けて頂きました。奉仕の理念と建設業の元請のお手本といった振る舞いを見させていただきました。

そして、江藤前新世代委員長です。ハード、ソフト、メンタル等あらゆる面でサポートしていただきました。事業を超えて、「ヒトとして寛容性をもっと持った方が良いな」という自覚を持たせていただきました。

このように表裏の舞台で支えてくれた方々がいるからこそ「非力なヒト」が委員長を担当しても、事業で一定の成果を出せたのだと思います。その結果、皆様の活躍が湘南ケーブルテレビの「くらだし!」という番組で放送され、クラブの「公共イメージ」のアップに繋がる付随的な効果まで産み出しました。

自分のロータリーライフは巣箱作りで例えるならば、まだまだ材料を集めているような段階です。無理して、見栄をはらずにじっくりと取り組み、いつの日にかは「その完成」を夢見ていきたいと思います。



『みどり基金』に寄付しました



今年度新世代委員長の馬上 会員



バーナー仕様は今年からの試みです



お天気にも恵まれ
今年も大盛況
でした。